

短大附属図書館に行こう！

- 歩いて行こう！音・美の専門書を完備！
- 制服着用でフリーパス！貸出もOK！
事前に「図書館利用券」を作成してね。
（「申込書」は高校・図書館にあります）
- 1年生は、LHRで短大図書館のオリエンテーションを行いました、
 - ・広い！
 - ・CDやDVDがある！
 - ・本がたくさんある！
 - ・音楽や美術に関する本が豊富！
 - ・いろいろな部屋があってビックリ！と、とても素朴な感想でした。

マナーを守ろう！！

- ◆開館時間 9:00～19:00
（春・夏・冬期休業中は17:00）
* 変更等は緑：図書館掲示板
- ◆休館日 土曜日・日曜日・祝日
（年末年始 12/28～1/3）
- ◆貸出 1人2冊以内 2週間
- ◆新着図書案内 緑：図書館

図書館で関連資料をさがすには？

その①

展示コーナー



その②

本の背ラベル

NDC: 39□

39

国防・戦争・軍隊



- （東側）階段途中に「新聞：切り抜き特集 “戦後70年”」もあります。

戦後70年



「でんでんみどり」は、すでに5月号が発行されたので、負けている感がありますが、体育大会や中間考査のために、配布のタイミングが遅くなりました。

「図書館通信みどり」の、年間テーマは、『戦後70年』です。戦争の本は暗くてイヤ！とか、気持ちが悪い！の声をよく聞きますが、多方面から書かれたいろいろな本読んで、しっかり視野を広げてください。

第1弾 『画家たちの「戦争」』

（参考資料：新潮社とんぼの本）

「戦争画」とは？

東京国立近代美術館には、「戦争記録画」コレクションが、日本画・洋画あわせて70余作家、153点が所蔵されている。（戦後アメリカ軍に接収され、その後“無期限貸与”として返還された作品）

その中で、あの藤田嗣治作品が14点ある。それも陸・海軍の“公式記録画”で、100号～200号の大作。

★「アツ島玉砕」1943年

世界のフジタによる究極の戦争画！？
細部描写、点在する花は供花か？・・・

★当時の藤田発言

「いい戦争画を後世に残してみたまえ。何億、何十億といふ人がこれを観るんだ。それだからこそ、我々としては尚更一生懸命に、真面目に仕事をしなげりやならないんだ」（「南方画信」）

現在でもタブー視されている「戦争画」。芸術作品でありながら、戦争を鼓舞する道具？
.....

『表現とは何か？』を考えさせられる本です。

図書館活用術

— さまざまな図書館との連携 —

スタート

- 知りたい・調べたい
- 本を読みたい
- 雑誌を読みたい
- ほっとしたいなあ～
・・・etc



近くて便利、みんなの味方！

芸術緑丘高校図書館

◆本の検索のみは、PCを利用（実技室・自宅他）

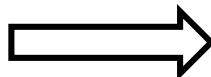
「e-slip」(<http://www.e-slip.jp>)

ユーザーID (数字半角・学校の☎)

パスワード (半角)

プラスα

もう少し、美術資料。
もう少し、音楽関連資料。
もう少し、小説・・・
読みたい！！



【公共図書館他の利用】

- ① 大分市民図書館
ホルトホール／コンパルホール
- ② 由布市立図書館（狭間）
* その他公立図書館・大学図書館
の利用は、各自で対応。
* 困ったときは緑：図書館まで。

【県立図書館との連携】

ネットでお取り寄せ！

- ① 緑：図書館カウンターで手続き。
(金曜日までに申込み→本があった
場合は、次週・木曜日貸出OK！)
- ② 団体貸出図書の利用
(随時更新で、緑：図書館で貸出
OK)
* 詳しくは緑：図書館まで。

【短大附属図書館との連携】

特に音・美の専門書を
利用しよう！

* 詳しいことは、
裏面「附属図書館に行こう！」を
読んでね。